

山岡 輝生 外国語学部 スペイン語学科 3年

東京都立保谷高等学校出身
2014.4 拓殖大学入学
2017.2 スペイン短期研修参加



サラマンカのマヨール広場

たくさんの人に出会い成長した留学

【サラマンカについて】

サラマンカはスペインのカスティーリャ・イ・レオン州サラマンカ県の県都です。マドリッドからバスで約3時間の場所にあります。スペインを代表する大学街で街には多くの大学生がいます。また、サラマンカには中世の建物や通りが残っているので昔のヨーロッパの雰囲気を楽しむことができます。街を代表する場所はマヨール広場です。ここは街の中心と言ってもいいような場所で、多くの人たちはここで待ち合わせをします。また、お昼にはお昼ご飯を買って友達などと食べている人々があります。私たちが学んだサラマンカ大学はスペイン最古の大学で装飾がとても美しい正門があります。大学の校舎が複数あり授業ごとに校舎を移動する場合があります。授業と授業の間の休み時間が短いため移動が大変な場合があります。サラマンカには多くのカフェやバルがあるので友達などと交流する場所は多くあります。

【小旅行について】

私はサッカーが好きなのもあり、サッカーのスタジアム巡りや、試合を見るための旅行をしました。小旅行では現地の方々に道を尋ねるか、その土地のレストランやバルに行くことでコミュニケーションを取ることができます。なので、私は基本的に一人で旅をすることをお

勧めします。複数人の友達と行ってしまうと現地の人々と会話する機会が減ってしまうからです。最初は声をかけるのに勇気がいりますが、一回聞いてしまえば後は楽ですし、現地の方々は優しく教えてくれます。私は有難いことにサッカーを通じて沢山の親切な方々に出会いました。学校での授業は日本人や他のアジアの学生が多いので、スペイン人の仲間が欲しい場合には小旅行に行った際に作ることを私はお勧めします。

【研修を通して得たことと

今後の学生生活への影響と進路について】

私がこの研修に参加する三年の春の時期は三月から就活が解禁になり、研修に行ったことで説明会などに行けない場合があります。もちろん、スペインで企業にエントリーすることや、エントリーシートを書くなどして、日本に帰国したときに遅れを取らないようにしていました。私はこの時期に留学に行って良かったと思っています。研修に行く前に自己PRなどは考えて行っただけですが、スペインに行ってからいろいろな体験をしたり、違った考えを持った人々と出会うことによって、考え直したり、見直すことができました。この貴重な経験を今後の就職活動に生かしていきたいと私は思っています。



仲良くなった子供達



好きな選手との写真